

# クリニック・病院様向けの 失敗しない 自動精算機の選び方！



## ご挨拶

自動精算機の選び方ガイドの資料DLありがとうございます。  
株式会社エヌ・エス・エムの自動精算機チームです。

本資料をご覧いただいているということは、自動精算機に対して興味をお持ちいただいている、もしくは近々導入を検討されているのではないかと存じます。

そこで、自動精算機の選定に失敗しないために、メーカー目線で「失敗しない自動精算機の選び方」をまとめました。

せっかく導入されるなら、**貴院に最適な自動精算機を選んでいただきたい。**  
その想いを込めて、この資料を作成いたしました。

今まさにご検討中の方も、既に他社メーカーでほぼ決めかかっている方も、この資料を参考にいただき、今一度**ご自身の選択に間違いがないか**ご確認いただければ幸いです。

## はじめに

自動精算機の導入に失敗しないためのポイントは8つあります。

- |                         |           |
|-------------------------|-----------|
| (1) 導入目的を明確にする          | 重要度：★★★★★ |
| (2) 電子カルテやレセコンと連携できるか？  | 重要度：★★★★★ |
| (3) スタッフさん目線で使いやすいか？    | 重要度：★★★★☆ |
| (4) 患者様（高齢者）目線で使いやすいか？  | 重要度：★★★★☆ |
| (5) クリニックに設置できるサイズか？    | 重要度：★★★★☆ |
| (6) 保守体制は整っているか？        | 重要度：★★★☆☆ |
| (7) 現金以外の決済方法が豊富か？      | 重要度：★★★☆☆ |
| (8) 初期費用やランニングコストが見合うか？ | 重要度：★★★☆☆ |

次ページより、1つずつ解説いたします。



## 1. 導入目的を明確にする

重要度：★★★★★

### 自動精算機導入の成功は、明確な目的設定から始まります。

自動精算機の導入目的は、各クリニックが抱える課題や運営方針によって異なります。導入を検討する際は、まず**達成したい具体的な目標を明確にする**ことが重要です。その上で、検討中の自動精算機がその目標に適しているかを慎重に見極めることが重要です。

以下によくある導入理由を記載しています。導入目的を深掘りする際の参考にお使いください。

1. 会計処理にかかる時間を減らしたい（待ち時間の削減）
2. 会計業務にかかる人手を減らしたい（人件費の削減）
3. 会計ミスを減らしたい（現金差異の削減＝締め作業の軽減）
4. キャッシュレス決済への対応を強化したい（患者様の満足度向上）
5. データ管理の効率化を図りたい（患者様の支払い記録をデータで一元管理）
6. 受付スタッフの業務を軽減したい（業務の分業：人がやるべきことは人が、機械ができることは機械に）

導入目的を明確にすることで、**貴院が実現したい未来が具体的に見えてきます。**

## 2. 電子カルテやレセコンと連携できるか？

重要度：★★★★★

自動精算機を導入するうえで、**電子カルテ・レセコンとの連携は必須**と言えます。

自動精算機を導入する際に特に重要なのが、「連携方式」の違いを理解することです。ここでは、「**データ連携**」と「**バーコード連携**」の違いについて解説します。

患者様の会計情報が電子カルテやレセコンに自動的に反映されるのが「データ連携」です。一方で、単純に支払い（会計）情報を処理するのが「バーコード連携」です。

自動精算機メーカーによって、連携可能な電子カルテやレセコンが異なるため、**導入予定の自動精算機は貴院の電子カルテやレセコンと「データ連携」が出来るのか**事前にしっかりと確認しましょう。



	データ連携	バーコード連携
正確な金銭授受	◎	◎
「いつ」「いくらで」「どのような手段で」 会計したか記録が残る	◎	◎
「誰が」会計したか記録が残る	◎	×
無人での自動受付	◎	×
領収書・明細書の発行	◎	×

### 3. スタッフさん目線で使いやすいか？

重要度：★★★★☆

#### 日々使うからこそ、スタッフさん目線の使いやすさも重要な検討事項です。

自動精算機を検討するうえで、もう1つ重要な要素としてスタッフさんの使いやすさがあげられます。

毎日の締め作業での売上金を抜く作業・釣り銭の補充作業など  
**自動精算機に対してやるべき業務**が発生するのも事実です。

- ・売上金を抜く作業は自動で出来るのか？
- ・釣り銭の補充は自動で出来るのか？
- ・紙幣や硬貨の簡単な詰まりであれば、簡単に取れるのか。
- ・万が一、動作不良が発生した場合のサポート体制は十分に整っているか？

起こり得るエラーに対して、現場のスタッフさんでどこまで対応出来るのか。  
こちらにも事前に確認しておきましょう。

## 4. 患者様（高齢者）目線で使いやすいか？

重要度：★★★★☆

### クリニックに必要なのは老若男女問わず、誰もが使いやすいシンプルな操作性！

クリニックに求められるのは、老若男女問わず、誰もが簡単に使えるシンプルな操作性です。お子様から高齢者まで、幅広い年代の患者様が訪れるクリニックでは、操作が簡単な自動精算機が必要です。導入を検討する際は、患者様（高齢者）目線で使いやすい自動精算機を選択しましょう。

下図：弊社自動精算機の操作画面

①QRコードをタッチする。



2022/06/17 13:26

②投入口にお金をいれる



2018/05/13 17:10

③投入金額と精算内容の確認



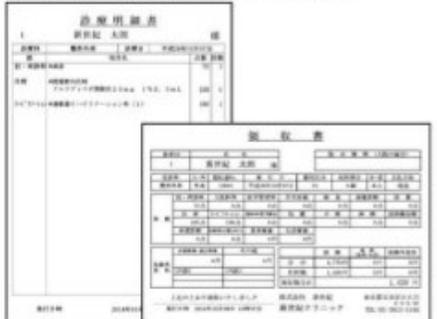
2018/05/13 17:36

④精算終了

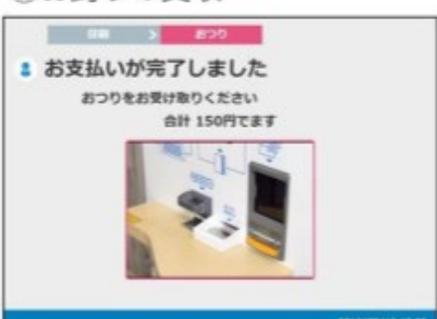


2018/05/13 17:11

⑤領収書・明細書の受取



⑥お釣りの受取



2018/05/13 17:36

## 5. クリニックに設置できるサイズか？

重要度：★★★★☆

自動精算機を導入する際、自動精算機のサイズも重要な検討項目になります。

クリニック内の限られたスペースを有効的に活用するためにも自動精算機のサイズは、非常に重要です。

設置予定の自動精算機は院内導線の妨げになっていませんか？その辺りも踏まえた上で、導入のイメージを持ちましょう。

弊社のClinic KIOSKは業界最小サイズで、  
高さ1390mm×横幅460mm×奥行295mmと  
多くのクリニック様で導入検討が可能なコンパクトサイズになっています。



Clinic KIOSK



## 6.保守体制は整っているか？

重要度：★★★★☆☆

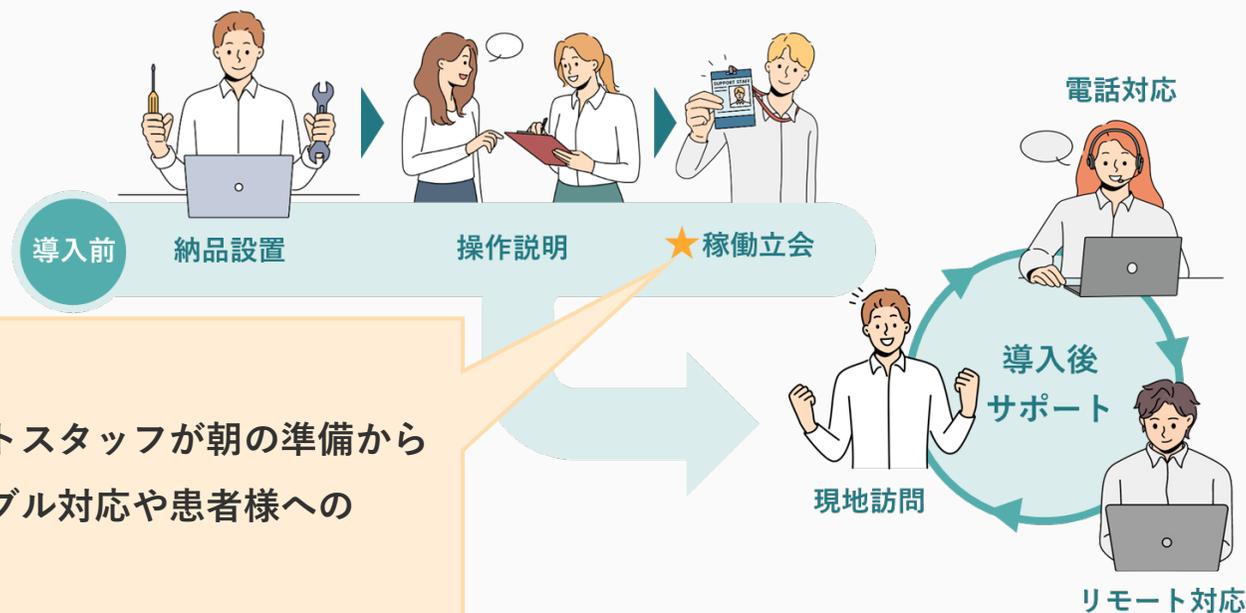
### 自動精算機は導入後のサポートも重要です。導入前に保守体制の確認もお忘れなく！

自動精算機を使っていると以下のようなトラブルが発生するケースがあります。

- ・小銭やお札入れが詰まる
- ・新紙幣や新硬貨への対応
- ・ネットワークエラー
- ・電源が付かない
- ・モニターが立ち上がらない etc...

このような不測の事態にすぐに対応が出来る自動精算機メーカーは、安心して使って頂けると思います。

右図：弊社のサポート例



#### ★稼働立会

稼働日初日は、弊社サポートスタッフが朝の準備から締め作業まで立会い、トラブル対応や患者様へのご案内をサポートします。

弊社では、安心してご利用頂けるよう導入前後のサポートをしっかりと対応させていただきます。

## 7.現金以外の決済方法が豊富か？

重要度：★★★★☆

### 支払い方法が多様化する中で、貴院に必要な決済方法の導入を！

現金、クレカ、電子マネー、QRコード決済など、支払い方法の選択肢は以前に比べて大幅に増えました。これらの決済手段を導入するには、「**決済手数料率**」が**重要な検討事項**です。患者様の**利便性を高めつつ**、**手数料率も考慮して**、本当に必要な決済方法だけを導入しましょう。

下図：弊社の自動精算機で対応可能な決済方法

#### 対応可能なクレジットカード決済



#### 対応可能な電子マネー・QRコード決済(一例)



## 8. 初期費用やランニングコストが見合うか？

重要度：★★★★☆☆

高額な買い物であるからこそ、購入方法や購入メリットを検討することも重要です。

自動精算機にかかる費用は大きく2つあります。

### ①導入時にかかる費用

初期費用：250万円～400万円

※価格は各社スペックにより異なります。

※上記は参考価格です。

### ②保守費用

保守費用（毎月）：2万円～3万円

自動精算機は、基本減価償却を5年でみます。

そのため、月々にかかる費用を計算すると以下ようになります。

$(240\text{万円} \div 60\text{ヶ月}) + 2\text{万円} = 60,000\text{円/月}$  から  $(400\text{万円} \div 60\text{ヶ月}) + 3\text{万円} = 96,666\text{円/月}$

売上に直接貢献しない自動精算機に毎月これだけのコストがかかるからこそ、最初の導入目的を明確にすることが重要です。

自動精算機の導入は、リースでも可能です。

購入とリースの条件を比較検討し、貴院に合った無理のない導入方法を選択することが大切です。

また、時期によっては助成金や補助金を活用できる場合もあります。

信頼できるメーカーと相談しながら、最適な選択をしましょう。

## 番外編.自動精算機メーカーの選び方

重要度：★★★★★★

### これから貴院の会計業務を支えるパートナーとして、最適か？

これだけ多くのメーカーが参入している自動精算機業界。  
そんな中で1つのメーカーを選ぶのは大変なことかと思えます。

弊社は、「自動精算機の導入はスタートで、そこからゴールの無いお付き合いが始まる」と考えています。  
**高価な買い物だからこそ、後悔のない選択をしてもらいたい。**

そんな思いから他社メーカーの自動精算機を勧めることも時にはあります。

貴院の導入目的をしっかりと深掘りし、本当に必要な機能はなにか？  
また、その機能に対して弊社の製品は応えることができるのか。

そんなことを考えながら日々、クリニック様へ自動精算機のご提案をさせて頂いております。

**弊社は無理な営業をすることはございません。**

自動精算機の導入で悩まれている方がいらっしゃいましたら  
是非右のQRコードからお問合せ頂けると幸いです。

お問合せはこちらから

<https://www.shinseiki-j.com/lp/kiosk/contact/>



## よくある質問

---

ここからは、導入を検討される際にいただく  
**よくある質問**をまとめました。  
お手隙の際にご覧ください。

## Q.自動精算機・セルフレジ、セミセルフレジの違いは？

### 【自動精算機・セルフレジ】

Clinic KIOSK

Clinic KIOSK for Desktop

自動精算機・セルフレジは…

**受付**の課題を解決！



### 医院様の課題

採用、育成コストの削減、感染症対策、  
業務効率化、金銭授受の削減 等

スタッフさんの人員不足や採用で困っている、会計作業による患者様の待ち時間を短縮したい、といった「窓口の業務効率化」をしたいクリニック様向け



精算開始から金銭授受を全て患者様1人で行えるのが自動精算機

### 【セミセルフレジ】

Clinic POS

セミセルフレジは…

**お金**の課題を解決！



### 医院様の課題

金銭授受の削減、感染症対策（現金に触れない）等

締め作業の残業時間を減らしたい、お釣りの渡し間違いによる現金差異・金銭トラブルを無くしたいといった金銭にまつわるお悩みを解決したいクリニック様向け



スタッフ1人と患者様1人が対面して会計を行うのがセミセルフレジ（自費物販などの管理も対応可能）

## Q.自動精算機導入のメリット・デメリットは？

A.患者様・スタッフさん・院長それぞれの目線でメリット・デメリットがあります。

	メリット	デメリット
スタッフさん目線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金銭授受業務が削減できる</li> <li>・正確な金銭授受が可能</li> <li>・感染症に対する安心感</li> <li>・混雑時の焦りやプレッシャーからの解放</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動精算機の運用に慣れるまでに約1か月かかる</li> <li>・業務フローが変わる事による心的ストレス</li> <li>・約5%(返金、一部入金、未収金)のイレギュラー会計は従来通り窓口対応となる</li> </ul>
患者様目線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・待ち時間削減</li> <li>・感染症への不安軽減</li> <li>・自分のタイミングで会計が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動精算機に慣れるまで約1か月かかる</li> </ul>
院長(経営者)目線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金銭間違いがないので安心</li> <li>・感染症対策</li> <li>・他のクリニックとの差別化</li> <li>・患者満足度向上</li> <li>・人件費削減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初期費用、月額保守費用がかかる</li> </ul>

## Q.自動精算機導入後に発生するトラブルは？

### A.自動精算機導入後に発生するトラブルと対策方法をご紹介します。

#### ①自動精算機の操作ができない、操作方法がわからない患者様への対応

自動精算機で支払いの際に、操作方法に不安を感じる患者様が一定数いらっしゃいます。

(※通常2～3回ほど自動精算機を操作していただければ、問題なく操作ができるようになることがほとんどです)

##### 【対策方法】

- ① スタッフさんが操作を手伝う、レジで支払ってもらう
- ② 操作方法をわかりやすく示すような、ラミネートした用紙やポップを掲示する

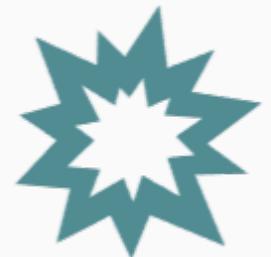
#### ②支払いをしない患者様がいる？未収金対策

「自動精算機にすることで支払いをせずに帰ってしまう患者様がいるのではないか？」と心配される声を

よく聞きますが、実は自動精算機の導入後に未収金が増えたケースはあまりないです。

##### 【対策方法】

レセコンとデータ連携している自動精算機であれば、自動精算機のシステム内で未収患者様のデータチェックが可能です。



## Q.自動精算機導入時に補助金・助成金は使える？

### A.自動精算機の導入に補助金や助成金は使えます！

自動精算機導入時に使える補助金・助成金は以下の4つがおすすめです。

- |                                  |             |
|----------------------------------|-------------|
| ① 働き方改革推進支援助成金（勤務間インターバル導入コース）   | おすすめ度：★★★★★ |
| ② 働き方改革推進支援助成金（労働時間短縮・年休促進支援コース） | おすすめ度：★★★★★ |
| ③ IT導入補助金（インボイス枠）                | おすすめ度：★★★★☆ |
| ④ IT導入補助金（通常枠）                   | おすすめ度：★★★★☆ |

### 補助金と助成金の違い

	補助金	助成金
給付元	国や自治体	厚生労働省
返済義務	不要	不要
定員/審査	定員あり/審査あり	定員なし/審査あり ※受給条件さえ満たしていれば給付の可能性は高い ※人気の助成金は短期間で受付が終了するため、早めの申請が必要
採択の難易度	高い	低い

## 弊社のご紹介

---

最後に、弊社の自動精算機Clinic KIOSKの  
紹介を**ちょっとだけ**させてください。

## 弊社のご紹介

# これ一つでわかる Clinic KIOSKシリーズ



## Clinic KIOSKシリーズは

株式会社APOSTROが製造・販売する「クリニック専用の自動精算機」です。  
Clinic KIOSKシリーズは、多くのクリニック様に選ばれたブランドです。



自立型自動精算機  
Clinic KIOSK



卓上型自動精算機  
Clinic KIOSK for Desktop



セミセルフレジ  
Clinic POS

## 自動精算機の種類

製品画像			
精算機の種類 弊社製品名称	自立型自動精算機 Clinic KIOSK	卓上型自動精算機 Clinic KIOSK for Desktop	セミセルフレジ Clinic POS
デザイン性・イメージアップ	○	—	—
受付・会計の無人化対応	○	○	×
院内滞在時間の削減	○	○	×
金銭ミス防止	○	○	○
1円、5円の対応	×	○	○
日計集計機能	○	○	○
売上金一括払い出し	×	○	○
計数機能	×	○	○
クレジットカード決済	○	○	○
電子マネー・QRコード決済	○	○	×



## Clinic KIOSK導入までの流れ

導入は最短で1ヶ月。導入までのスケジュールは以下の通りです。

お問い合わせ  
ヒアリング

お問い合わせを頂いた医院様と打合せをし、ご要望をお伺いさせていただきます。

ご提案・お見積り

ヒアリングをもとに、医院様に適した機器を選定しご提案します。

仕様のご説明  
現場調査

設置寸法の実測と仕様のご説明を発注前に必ず実施しています。  
導入後の負担をなくすため、必ず1回は現地訪問をお願いしています。

納品・設定

契約後、納品となります。  
納品時は、医院にお伺いし設置・各種設定をさせていただきます。

トレーニング  
稼働開始

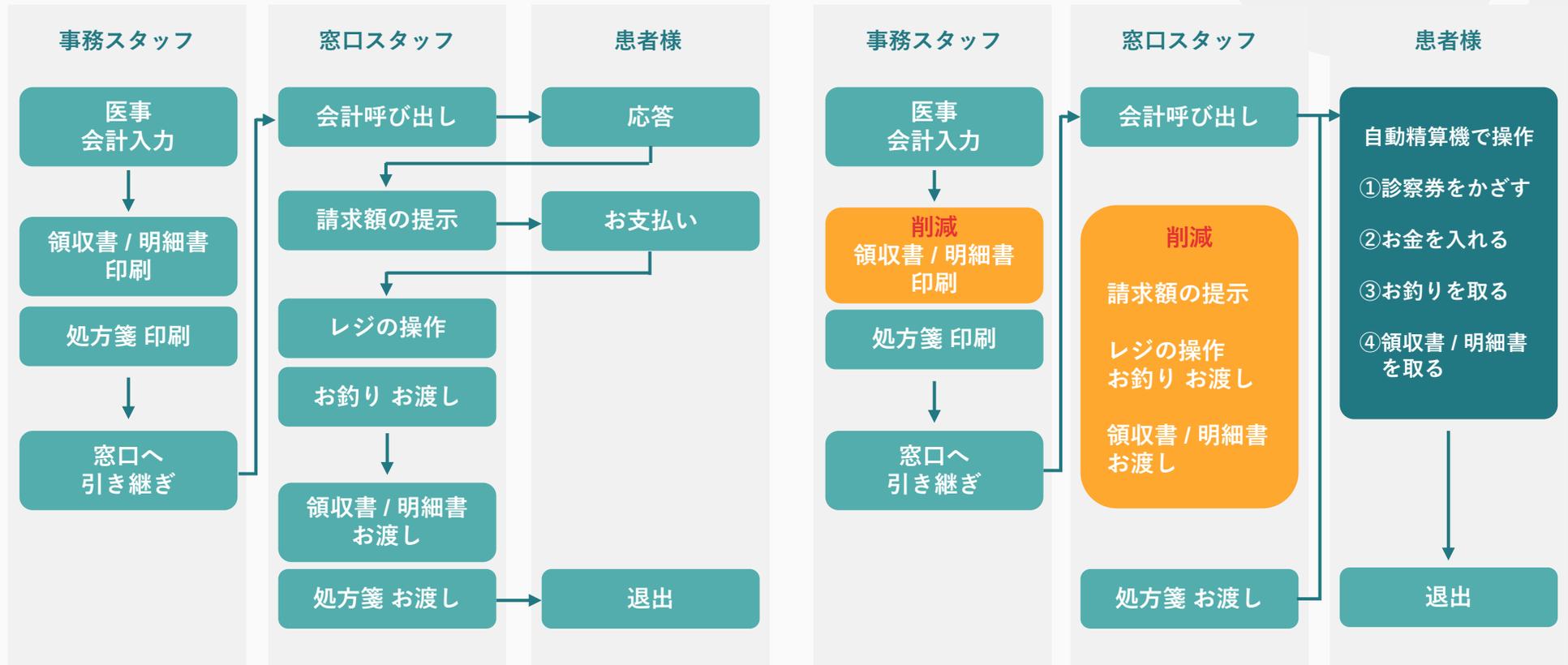
使い方についてスタッフ様向けのトレーニングを実施させていただきます。

稼働初日の立会い

稼働初日は弊社サポートが立会いをさせていただきます。  
スタッフ様のフォローや課題への対応をさせていただきます。

## Clinic KIOSK導入前後の運用の変化

自動精算機導入で、変わるお会計の流れを図式で説明します。



自動精算機導入前のフロー

自動精算機導入後のフロー

## Clinic KIOSKは再来受付も可能！

※再来受付オプション導入可否は、連携先のレセコン・電子カルテによります

## Clinic KIOSKは再来受付機能もあります。

※実際の操作画面



### ① 受付スタッフさんの業務削減

患者様の登録業務を大幅に削減。

また1日の来院患者様数が多ければ多いほどメリット大。

### ② 患者様の待ち時間削減

スタッフさんの業務削減&業務の効率性に最適。

院内全体の生産性・業務効率が向上

→ 患者様の診察待ち時間、会計待ち時間の削減が可能。

### ③ 感染症対策

受付で患者様との診察券の受け渡し削減を実現。

患者様との接触回数が減るため感染リスクも削減可能。

## ご家族で来院された患者様のおまとめ会計も可能！

※まとめて会計(家族会計)オプション導入可否は、連携先のレセコン・電子カルテによります

### Clinic KIOSKは、家族会計(まとめて会計)もできます。

①「まとめて払う」ボタンを押す



②診察券を1枚ずつかざす（最大4名まで）



③かざされた方の氏名が表示される



④人数分かざし終わったら「次へ」を押す



⑤『明細』を押すと、金額明細が確認できる



⑥金額明細を終えたら閉じるを押し、お支払いに進む



## 最後に

最後までご覧いただきありがとうございました。

本資料を見て、自動精算機の導入に興味を湧いた方、話を聞いてみたいと思った方は

以下の問合せより、ご連絡お待ちしております。



**03-5050-4610**(東日本のお客様) / **052-339-3295**(西日本のお客様)

平日9:00~17:30(土日祝・年末年始除く)



**seisanki@nsmedia.co.jp**



**<https://www.nsmedia.co.jp/lp1-clinickiosk/>**